

●「肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法を併用しない体幹部定位放射線治療に関する多施設共同後ろ向き観察研究」に参加戴いた患者さんへのご案内

1. 研究の対象

2007年1月1日～2017年6月1日の間に、広島大学病院放射線治療科で肝細胞癌

2. 研究目的・方法

肝細胞癌の放射線治療は世界的に増加傾向にあります。治療方法や治療後の転帰に関する報告から有効性や安全性を評価するためには沢山の症例データから検証する必要があります。この研究の目的は、肝細胞癌の放射線治療を受けた方の治療効果と副作用の発生状況を検証することです。この検証により、国際的に統一した根拠に基づく臨床管理を提供するためのコンセンサスオピニオンをもたらすことを目的としています。研究期間は倫理審査完了後から2023年12月末までです。

3. 試料・情報の種類

カルテから得られる情報

【具体的な内容】

- 年齢や性別
- 病歴
- 有害事象
- 予後情報

*個人を特定可能な情報は解析に用いません

4. 外部への試料・情報の提供

本研究に参加の各施設とのデータのやりとりは、個人情報保護に留意して行います。具体的にはエクセルファイルにパスワードをかける又は安全なクラウドサービスを利用します。特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データは患者さんの名前等の個人が特定される情報は含まれない状態で提供を行います。対応表は本科研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

順天郷大学付属病院（韓国） Sun Hyun Bae

高知大学医学部附属病院放射線腫瘍学 木村 智樹

広島大学病院放射線治療科 土井 歆子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505

T e l : 088-880-2367

高知大学医学部附属病院 放射線腫瘍学 教授 木村 智樹（研究責任者）

研究代表者：

高知大学医学部附属病院放射線腫瘍学 木村 智樹